



通信 Vol.28

【いまいちな提案をしてきた部下への対応】

あなたの部下がいまいちな提案をした場合、こんな言葉をかけていないでしょうか？

「そんな事できないだろう」

「そんなやり方では失敗するのがオチだよ」

「君にはムリだよ。やめておきな」

このような否定の意見は相手のやる気を削ぎます。こんな時はまず、相手のやりたいと思う気持ちや相手の提案そのもの、また相手の行動や存在を受容しましょう。

「そんな事をしようと思っているんだね」

「そのような方法を考えているんだね」

「考えてくれてありがとう」

ここで大切なのは《受容すること》と《同意すること》は別物ということです。相手の提案そのもの、行動、存在などは、良い悪いの評価判断をすることなくそのまま受け入れる。ただしそれに同意する、しないは別物です。ではどうすればいいかというと、まずは提案の良い所、部下の良い所を承認します。例えば

「〇〇についての視点は良いと思うよ」

「早くに提出してくれて助かるよ」

「考えてくれてありがとう」

このように良い部分、助かったこと、できている部分について承認の言葉をかけます。その後、提案の抜け、漏れがあるような部分については部下の伸びしろ、改善ポイントと考えて

「そんな事をしようと思っているんだね。素晴らしい！ところで、それを達成するためには〇〇のことについても考えておいた方が良いと私は思うんだけど、君はどう思う？」

このように「私の意見（アイメッセージ）」として伝え、「君はどう思う？」と相手に考えてもらうようにします。

まとめると以下のような手順です。

(1)提案や相手は自体は受容する

(2)良い部分、できている部分を承認する

(3)抜け、漏れの部分を伸びしろとして

①アイメッセージ（私はこう思う/考える）で伝える

②「君はどう思う？」と相手にも考えてもらう

良かったら現場で使ってみてください！

部下の行動が変わるかも…。